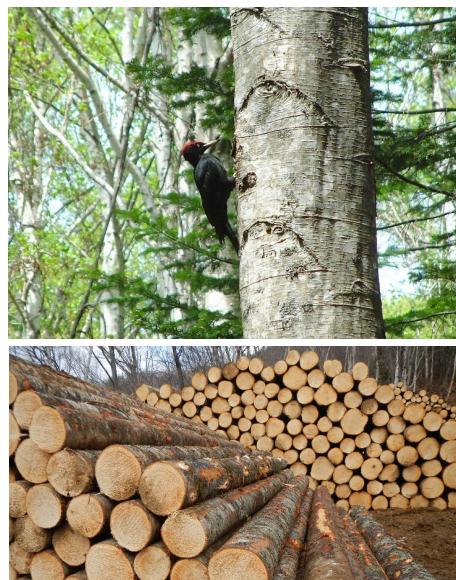


北海道の 林業技術職員になろう

～林業のスペシャリストの仕事～



北海道 水産林務部総務課

組織と業務内容

水産林務部

◆ **総務課** 水産林務行政の企画及び総合調整

林務局

◆ **林業木材課** 林業・木材産業の振興、地材地消の推進、林業事業者の育成・指導、担い手の育成・確保 ほか

◆ **森林計画課** 森林計画の作成・管理、山村地域の活性化促進 ほか

◆ **森林整備課** 森林整備や路網整備の推進、森林被害対策 ほか

◆ **治山課** 山地災害危険地などへの治山施設の設置、保安林の整備 ほか

森林環境局

◆ **森林活用課** 木育の推進、道民との協働による森林づくり、森林・林業の普及指導 ほか

◆ **道有林課** 道有林野の適切な整備・管理 ほか

◆ **成長産業課** 森林・林業の普及指導、スマート林業の推進 ほか

◆ **北の森づくり専門学院** 林業及び木材産業等に関する専門的な知識等の実践教育

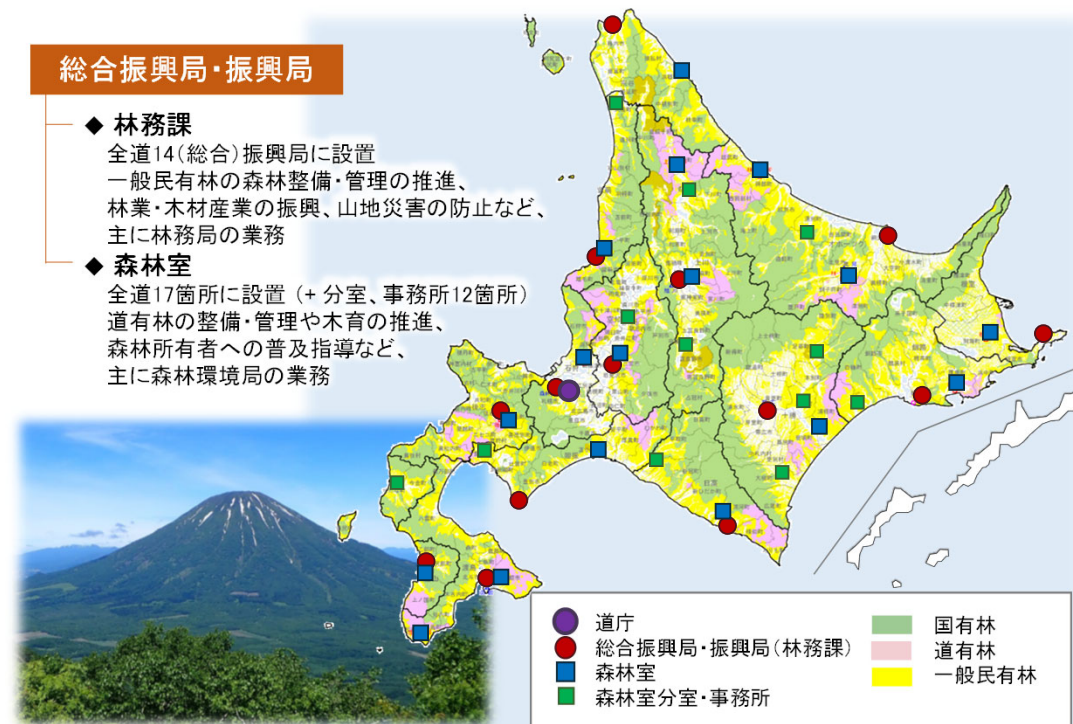
総合振興局・振興局

林務課

全道14(総合)振興局に設置
一般民有林の森林整備・管理の推進、
林業・木材産業の振興、山地災害の防止など、
主に林務局の業務

森林室

全道17箇所に設置(+分室、事務所12箇所)
道有林の整備・管理や木育の推進、
森林所有者への普及指導など、
主に森林環境局の業務



お問い合わせ先

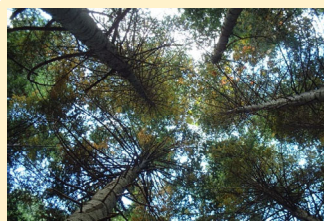
◆ 職員採用試験に関すること

北海道人事委員会任用課
札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館11階
電話: 011-204-5654
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/nny/index.htm>
(道庁ホーム>人事委員会事務局>任用課)

◆ 林業技術職員の仕事に関すること

北海道水産林務部総務課総務係
札幌市中央区北3条西6丁目 道庁本館11階
電話: 011-231-4111(内線28-115)
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/sum/index.html>
(道庁ホーム>水産林務部>総務課>水産林務部総務課)

北海道の森林づくり



全国一の広大なフィールド

森林面積554万ha——全国の森林の22%が北海道にあります。道では、北海道にふさわしい豊かな生態系をはぐくむ森林を守り育て、将来の世代に引き継ぐため、100年先を見据えた森林づくりを行っています。



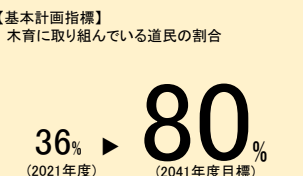
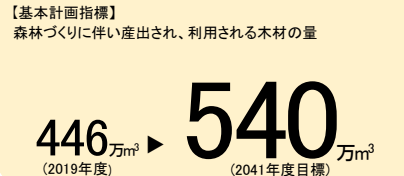
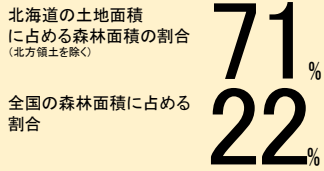
森林資源の循環利用を推進

戦後植林されたトドマツやカラマツなどの人工林資源が利用期を迎えており、道産木材の自給率が約6割に達するなど、林業・木材産業への期待が高まっています。道は、森林の有する多面的機能を持続的に発揮するため、「森林資源の循環利用」を推進しています。



「木育」を全道に展開

近年、道民参加の森林づくりや環境問題への関心が高まっています。道は、森林づくりを道民全体で支える気運を高めるため、北海道で生まれた「木育」が道民に定着することをめざしています。



先輩職員に聞きました！(所属等は資料作成時点のものです。)

水産林務部



チェーンソー取扱いの指導風景

令和3年度採用(林業C)
北の森づくり専門学院 教務課
主査 仲澤 健

仕事の内容

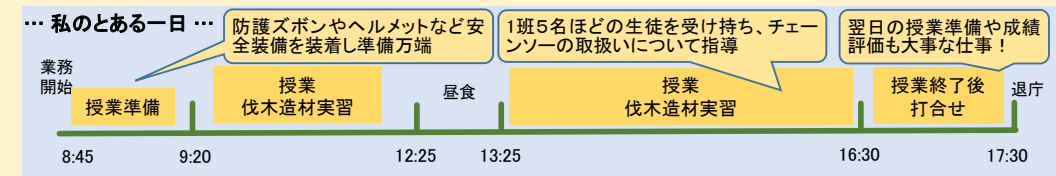
林業・木材産業の即戦力となり、将来的に企業等の中核を担う人材を育成するため、講義や実習を通じ生徒たちに知識や技術を教えています。実習中、特に緊張するのはチェーンソーや刈払機、ハーベスタなどを扱う実習です。その際は「怪我や事故が起こらないよう」「目」を光らせています。

仕事のやりがいや難しさ

林業及び木材産業への知識が無い生徒に教えることはとても難しく、判りやすい言葉で説明することを心がけていますが、つい専門用語が出てしまいますね！生徒たちが林業や木材産業の知識を少しずつ蓄積していき、質問が出はじめたり、生徒自身が得意分野を見つけ、向上心が芽生えてきたとき、またチェーンソーの技術が上達してきたときは嬉しく思います。

北海道の林業技術職員の魅力とは？

私は森林組合→市町村(林務)を経て北海道へ転職しました。年齢はとうに40歳を過ぎていましたが、北海道全域の林業・木材産業の方々とネットワークを構築できることは「魅力」だと思います。北海道の林業・木材産業と一緒に「盛り上げて」行きましょう！！



林務課

令和3年度採用(林業A)
オホーツク総合振興局 産業振興部 林務課
技師 北島 豪



工場を訪問し、木材需給の現状などを聞き取ります

仕事内容

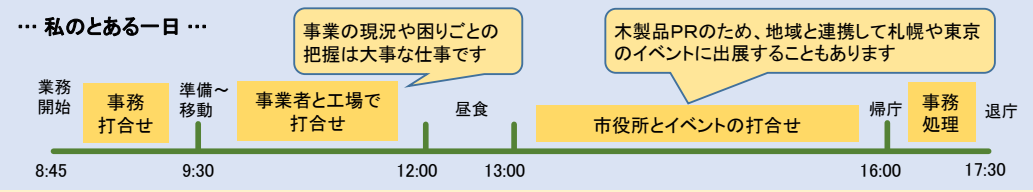
林務課では、北海道の林業・木材産業の健全な発展に向けて様々な業務を行っています。私は主に、地域の課題解決のため、伐採現場と木材加工工場の現況調査や、事業者が機械を購入する際の補助などを担当しています。また、道産木材の需要拡大を目指し、各地のイベントで地元産木製品のPRを行っています。

仕事のやりがいや難しさ

一口に木材産業と言っても、木の用途は建築材、流通資材、木質バイオマス、木工品など多種多様で、これらの生産には川上から川下まで数多くの事業者が携わっています。関係する法律や制度も多岐に渡るため、覚えることが多く大変ですが、得た知識を業務に活かしたときには達成感を感じます。

北海道の林業技術職員の魅力とは？

北海道の豊かな自然に惹かれて福岡から来ましたが、身近にある森林やそこに携わる人を知ることを通して、北海道をより楽しめるようになりました。また、工場や山に行つて現場の声を聞くことも多く、地域と一体感を持って仕事ができるのも林業技術職員の魅力だと思います。



森林室

令和2年度採用(林業B)
日高振興局 森林室 森林整備課
技師 坂下 愛梨



伐採木の材積を算出するため、立木の胸高直径を調査しています

仕事内容

森林室では、道民の財産である森林(道有林)の公益的機能を維持増進させるため、森林の管理や整備を行っており、私は森林整備となる山に苗木を植える更新作業や苗木が生長するまでに必要な保育作業等の設計・積算及び監督業務に携わっています。

仕事のやりがいや難しさ

森林は現地の状況が異なり、それぞれの現地に適した森林整備を考え実施することや、天候の悪化による気象災害を受けた場合には迅速な対応を求められることが多く難しいです。しかし、整備等が完了すると北海道の森林づくりに貢献しているというやりがいを感じるすることができます。

北海道の林業技術職員の魅力とは？

現地に行くことが多く、通常の勤務では体験することができないようなことが多くあります。ドローンにより上空から森林の状況を確認したり、冬はスノーシューを履いて林内を歩いたり、スノーモビルの運転など、この職業ならではの楽しさを感じ仕事をすることができます。

